

千葉県少年野球【特別交流大会】

2020年 11月1日(日)・3日(祝)・7日(土)・14日(土)・15日(日) ヨビ 8日(日)



《使用球場》

- ・ナスパスタジアム
- ・大谷津球場
- ・八生スポーツ広場
- ・神崎町営球場
- ・鎌ヶ谷市営球場
- ・青葉の森野球場
- ・フクダ電子スタジアム
- ・海上コミュニティ球場
- ・船橋市高瀬球場(大人用)
- ・八千代球場
- ・塚崎運動公園野球場

《ヨビ球場として準備していただきました》

- 水と緑運動広場野球場・白井運動公園野球場・中郷スポーツ広場・久住スポーツ広場・流山公園野球場・木更津市江川球場

《参加チーム》



- | | |
|--------------------|-------------------|
| ★磯辺シャークス (千葉) | ★鴨川リトルベアーズ (安房) |
| ★都賀の台レッドウイングス (千葉) | ★小轡ジュニアーズ (九十九) |
| ★花園ライオンズ (千葉) | ★清水タイガース (東葛) |
| ★泉谷メッツ (千葉) | ★常盤平ボーイズ (東葛) |
| ★F T J (船橋) | ★東深井ボーイズ (東葛) |
| ★習志野サンデーズ (船橋) | ★新柏ツインズ (柏) |
| ★習志野台ワンパクス (船橋) | ★豊上ジュニアーズ (柏) |
| ★谷津サザナミ (習志野) | ★ホワイトイーグルス (葛南) |
| ★大久保フロッグス (習志野) | ★リトルイーグルス (葛南) |
| ★ヤングタイガース (八千代) | ★中部ユニオンズ (葛南) |
| ★菊間ツインズ (市原) | ★海上学区スポーツ少年団 (東総) |
| ★ルネ新妙典マリーンズ (市川) | ★久住サニーズ (北総) |
| ★市川南スパローズ (市川) | ★弥勒少年野球クラブ (北総) |
| ★平川レッドスターズ (市川) | ★栗源ジュニアイーグルス (北総) |
| ★青堀少年野球クラブ (かずさ) | ★酒々井ビッグアローズ (印旛) |
| ★若草ファイターズ (かずさ) | ★千葉ヤンキース (印旛) |

《試合結果》

トーナメント表は県HP試合結果に掲示しております。



優勝 豊上ジュニアーズ

(柏地域)

準優勝 リトルイーグルス

(葛南地域)



第三位 弥勒少年野球クラブ

(北総地域)



第三位 習志野台ワンパクス

(船橋地域)





★ 豊上ジュニアーズ 主将 藤川 倭生(フジカワ コウセイ)

僕たちは昨年に引き続き全日本学童マクドナルドトーナメントの全国大会出場、そして優勝を目指して日々練習をしてきました。しかし新型コロナウイルスで中止になってしまい目標がなくなってしまいました。でも千葉県特別交流大会の開催が決定し、それに向かって気持ちを切り替え練習してきました。その結果全てを7点差の大差で勝ち優勝する事ができ最高の仲間と最高の思い出となりました。最後にこの大会を開催して下さった千葉県野球連盟の方、監督、コーチ、お父さん、お母さん、本当にありがとうございました。



★ 豊上ジュニアーズ 推薦選手 石井 翔(イシイ ショウ)

今年は今まで目標としてきた『全日本学童マクドナルドトーナメント』が無くなってしまいましたごく落ち込みました。他の大会も無くなってしまいうちで県大会が出来ると思った時は、とても嬉しく練習にも気合いが入りました。この大会で僕は全て無失点で抑えられた事、準決勝でランニングホームランを打てた事がすごく思い出に残りました。残り少ない他の大会も全て優勝できるように、チームのみんなと力を合わせて頑張りたいです！最後にこの大会を開いてくれてありがとうございました。



★ 豊上ジュニアーズ 監督 高野 範哉(タカノ ノリカ)

今年度、最初で最後の千葉県大会という事で、子供達が今まで練習して来た事が身に付いているかを、楽しみにしながら大会に挑みました。大会が始まると一回戦から決勝まで、本当に自身に満ちたプレーが出来、全てが完璧に近い程、期待通りの活躍してくれました。“本当に上手になったな！”と子供達に伝えてあげたいです。またチームがここまで強くなるにあたって、選手だけでなく父兄の方々にも無理を言って大変な思いをさせてしまったと思います。この一年間チーム一丸となって、よく頑張ってくれました。またこの大会をなんとか開催して頂きました、少年野球連盟の皆様方、本当に有難うございました。



★ リトルイーグル 主将 是永 隼之介(コレナガ シュンスケ)

千葉県少年野球特別交流大会を通して「仲間の大切さ」を改めて感じました。一回戦では激しい競り合いの中、見事勝利しました。準々決勝では六回までは7対2だったものの最終回に点を取られピンチに…。けれどチームの仲間みんなと一致団結してピンチを乗り越え勝つことができました。決勝戦では負けてしまったけれど、仲間と協力し信頼し合うことでここまで来られたのではないかと思います。残り少ない少年野球ですが最高の仲間とさらなる高みを目指していきたいです。



★ リトルイーグル 推薦選手 勝野 翔陽(カツノ カケル)

僕達は、県大会の優勝を目指して日々の練習を頑張ってきました。この大会で印象に残ったのは一試合目です。初戦はとても緊張して、先制点を取った後に同点に追いつかれてしまいましたが、粘り強く、つなぐ野球で勝利し、そこから勢いに乗って一気に決勝まで勝ち進むことができました。決勝では、自分達の野球ができずに悔しい思いをしましたが、普段の試合では学べないようなことを学べて良かったです。このような大会を運営していただいた方々、応援していただいた方々に感謝したいです。



★ リトルイーグル 監督 徳重 豊(トクシゲ ユウ)

決勝では前年の日ハム旗決勝と同じ相手に力及ばず敗退してしまいましたが、持ち前の「全員野球」で2年連続の県大会準優勝という素晴らしい結果を残すことができました。新型コロナウイルスの影響で大会が軒並み中止となり、モチベーションを保つのが難しかった時期もありましたが、このような素晴らしい大会を主催・運営して下さった関係者の皆様、応援して下さった皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。